鳥羽商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	基礎統計学	
科目基礎情報							
科目番号	0108		科目区分	専門 / コース選択			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	商船学科		対象学年	5			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	「統計学入門」東京大学出版会						
担当教員	鎌田 功一						
到達目標							
統計的なものの考え方や統計手法の基礎を学び、各種データを統計解析することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	データを統計解析することができる。		データの統計解析について説明することができる。		データの統計解析について説明することができない。		
評価項目2	様々な確立を求めることができる。		確立を求めることができる。		確立を求めることができない。		
評価項目3	仮説検定をすることができる、		仮説検定について説明することができる。		仮説検定について説明することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	統計学の広い範囲を学習するため、予習復習は欠かせない。						
授業の進め方・方法	講義形式で授業を進め、適宜小テスト・レポートを課す。						
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	統計学の基礎		統計の概要について理解し、統計学がどのようなところで利用されているのか説明できる。		
		2週	1次元のデータ		1次元のデータの統計解析が出来る。		
		3週	2次元のデータ		2次元のデータの統計解析が出来る。		
		4週	確立		各手法を用い確立を求めることができる。		
		5週	確率変数		確立変数を求めることができる。		
		6週	確率分布		確立分布から確立を求めることができる。		
		7週	中間試験				
		8週	多次元の確立分布		多次元の確立分布について説明することが出来る。		
	4thQ	9週	大数の法則と中心極限定理		大数の法則と中心極限定理について説明することが出来る。		
		10週	標本分布		標本分布から統計系的推測をすることができる。		
		11週	正規分布からの標本		正規分布から統計量を求めることができる。		
		12週	推定		各分布・母集団から推定推定することができる。		
		13週	仮説検定		仮説検定について有意水準を求めることができる。		
		14週	回帰分析		回帰分析を行うことが出来る。		
		15週	期末試験の解説				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題・レポート	授業態度				合計
総合評価割合	70	20	10	0	0	0	100
基礎的能力	35	10	10	0	0	0	55
専門的能力	35	10	0	0	0	0	45
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0